

入曽地区中学校統廃合説明会報告

【対象：入間中学校保護者】

- 1 開催日時
平成 26 年 1 月 24 日（金） 9 時 00 分～9 時 50 分
- 2 開催場所
入間中学校 4 階音楽室
- 3 参加人数
7 人
- 4 学校職員
井堀校長、鈴木教頭
- 5 教育委員会職員（計 4 人）
教育長、生涯学習部長、教育総務課学校統廃合担当課長、学校統廃合担当主査
- 6 配布資料
 - ◆ 入曽地区の中学校の統廃合に関する計画（概要）
 - ◆ 統廃合に関する主な意見・要望とこれに対する対応等

——— 主な質疑応答及び意見要望 ———

通学に関すること

Q 自転車通学が認められるエリアは決まったのか。

A 来年度の早い時期に入間野中学校で決めてもらう予定です。

Q 自転車通学の際には、どんな形のヘルメットを着用するのか。格好の悪いヘルメットでは子ども達が被らないことも懸念されるが。

A そういった点も考慮しながら、学校で判断してもらうこととなります。

Q 自転車通学が認められた場合、統合後すぐに自転車での通学が可能になるのか。それとも、自転車の整備点検等で学校から許可が下りるまで一定の期間を要するのか。

A 学校で判断してもらうこととなります。

Q 統廃合計画の通学路の案では、自宅からは遠回りになるので困る。

A 信号が設置されている箇所などを目安に、主に安全面に考慮した形の通学路案が示されていますが、通学に相当の時間がかかるようであれば、学校に個別にご相談いただければと思います。

Q 通学路の安全対策を施す箇所は、具体的に決まっているのか。

A 外側線の再標示や注意喚起を促す路面標示などの安全対策を施す箇所については、現在策定中の統廃合計画に記載しています。

部活動に関すること

Q 部活動の出場枠は拡大されるのか。

A 出場枠を拡大する方向で中学校体育連盟と調整していますが、具体的にどの程度上げられるかまでは、まだ決まっていません。

Q 部活動を新設する場合、用具類を新たに揃える必要があると思うが、そのための予算は市から出るのか。

A 新たに部活動が設置されることが決まった段階で、予算措置の必要性を検討します。

Q 入間野中に移った際、入間中で現在所属している部ではない部に変えることはできるのか。また、入間中で部活に入っていない子が、入間野中で新たに部活に入ることできるのか。

A 部活動の扱いについても、統合に向けた3校合同の準備委員会で現在検討中ですが、特別なケースについては、学校に個別にご相談いただければと思います。

事前交流に関すること

Q 宿泊学習の合同実施の日程などは、すでに決まっているのか。

A 宿泊学習の合同実施については、まだ決まったわけではありませんが、事前交流事業に関しては、あくまでも通常の授業に支障のない範囲で進めていきたいと考えています。

Q 宿泊学習を合同で実施する場合、入間野中と一緒に行うということか。それとも、山王中も含めた3校合同で行うということか。

A 3校合同で実施するのは、事前の準備や調整に相当の時間と労力を要しますので、現実的には難しいと思われます。入間野中との合同実施についても、通常の授業に支障が及ばないように考慮しながら、実現の可能性を探っていきたいと考えています。

Q 入間小の統廃合の時に実施した南小、入間野小との3校合同津南町農業体験宿泊学習のように、公費を使って事前交流事業を行う予定はあるのか。

A 今回は事前交流事業に対する予算措置は行っていません。

- ◆ 宿泊学習などを合同で実施することによって、保護者の経済的な負担が増えることのないようにしてほしい。

その他

Q 統合当初の修学旅行の実施時期は、いつ頃になるのか。

A 平成 27 年度の 1 学期中には行う予定ですが、統合後間もない中での実施は避け、6 月以降を目安に考えています。

Q 入間中の跡地の活用方法に関して、自治会長だけでなく、地元に住む一般の人達でも意見を言う機会はあるのか。

A どのような形で地元の意見・要望を吸い上げるかわかりませんが、跡地の活用方法については、地域の要望等も踏まえながら全庁的に検討していくことになると思います。

- ◆ 入間小の跡地についても、早く囲いを外して地域の人に開放してほしいし、記念碑も披露してほしい。